



# ムストホフ志木だより

～ 愛 と 感 謝 と 奉 仕 ～



## 『昭和 100 年、そして戦後 80 年』

ケアハウスリヒト相談員  
総合副施設長 E・W

今年は昭和で数えると昭和 100 年にあたります。昭和生まれの方々の年齢を計算しやすい一年ですね。さらに今年は戦後 80 年を迎えます。今は平和な日本も、昭和 20 年 8 月までは戦争をしていました。私の父(13 年前に他界)は昭和 2 年生まれで、終戦の日を軍港のある呉市(広島県)で迎えたそうです。呉と言えば、戦艦大和などを建造した日本一の海軍工廠の町です(アニメ映画『この世界の片隅に』の舞台)。出兵できなかった父は終戦の知らせを聞き、恐らく無念の思いの中、呉から実家のある岡山の町までの約 120 キロ余りを、徒歩で戻ってきたのだそうです。またその道中では、原爆被害者の姿も目撃した、とも聞いています。

ところでみなさんは、昭和を代表する映画監督・黒澤 明氏の『8 月の狂詩曲(ラプソディー)』(1991 年)という作品をご存じでしょうか。長崎の山村を舞台に「おばあちゃんと孫たちの交流」を描いています。この映画の凄いところは、原爆や戦争の直接描写がなくとも、主人公のおばあちゃんの言動や、ラストシーンにおいて、戦争の悲惨さを見事に伝えているという点です。

おばあちゃんは、ある出来事をきっかけに様子が変わりはじめ、雷雨の夜、突然「ピカが来た！」と叫びだします。翌朝、家から消えたおばあちゃんは、豪雨の中、傘をさして歩いています。それに気づき必死に追いかける孫たちと息子夫婦。「おばあちゃん～」という孫たちの叫び声と同時に、おばあちゃんの傘が風雨で裏返し、その瞬間、シューベルトの曲「野ばら」が BGM で流れます。「♪～わらべは見たり野中のばら 清らに咲ける その色めでつ～♪」。おばあちゃんは豪雨にさらされながらも、抗うように力強く、前へ前へと歩を進め続けます。それを転びそうになりながら追い駆ける孫たち…。観る者たちに情念をも抱かせるこのラストシーンには、「おばあちゃんにとっての“戦後”が凝縮されているのだ」と、この映画を観た当時に感じたことを思い出しました。

当施設のご入居者・ご利用者の多くが、昭和という一世紀を生きてこられました。戦争体験にとどまらないその貴重な人生講話を、私も時間のある限り聞き取りながら(これを回想法と区別して民俗学者・介護職員・社会福祉士の六車由美氏は「介護民俗学」と呼ぶ)、次の世代に繋いでいけたらと考えています。

## 【1月のご様子】

1月19日(日)、「新年祝いの会」が開催されました。会の中では、新春の雰囲気を感じていただくために、お一人ずつおみくじを引いていただきました。お食事には厨房特製の祝い膳が振舞われ、皆様うれしそうに召し上がっていらっしゃいました。

皆様と一緒に無事迎えることができた2025年。本年もご利用者の皆様が、健康で安全に過ごせるよう、努めてまいりたいと思います。

介護職員：H・N 記

### ＜ 新年祝いの会 ＞



『西川理事長の挨拶で開会です』



『おみくじを引きます。何が出るかな?』



『今日は特別メニュー、美味しいわ♡』

## 特別養護老人ホームブロン2月の予定

- 節分 3日(月)
- 店屋物 15日(土)
- 誕生会 23日(日)
- 理美容 3日(月)・5日(水)・10日(月)・12日(水)

## 厨房だより



### ブリ大根



11月下旬～2月上旬が旬のブリ。この時期のブリは「寒ブリ」と呼ばれ、脂が乗って身が引き締まっているのが特徴で、富山県の「氷見(ひみ)の寒ブリ」などが有名です。

ブリを使った料理に「ブリ大根」があります。お好きな方も多いかと思いますが、なぜ、「ブリ人参」や「ブリごぼう」、「ブリこんにゃく」ではなく、「ブリ大根」なのでしょう？

「ブリ大根」は富山県の郷土料理のひとつです。昔、冷蔵庫や輸送手段がなかった時代には、食材の多くが地産地消されていました。富山県では古くからブリ漁が盛んに行われていて、そのアラを使い、身近にあった冬野菜の大根を煮たのが「ブリ大根」の始まりだそうです。ブリの身を使うのではなく、アラと大根を煮込んでいた頃の「ブリ大根」の主役は、ブリの出汁がよく染みた「大根」のほうだったようですね。



栄養課：S・N 記

# ケアハウスリヒト

## 【1月のご様子】

新年を迎えてから あっという間の1ヶ月でした。三が日には敷島神社へ初詣に行き、この1年の無病息災を祈願しました。19日(日)に「新年祝いの会」、23日(木)は「誕生会」が行われ、さらに月末には、西川 留美加 理事長が店長を務める「ルミカフェ」がオープンするなど、賑やかなながらも穏やかな新年の始まりを、ご入居者それぞれのペースで過ごされていました。

相談員: E・W 記

### 《 初 詣 》



『初詣。何を祈願されましたか?』

### 《新年祝いの会》



『祝い会の後は恒例のカラオケ大会で盛り上がりました♪🎵』

### 《誕生会》



『お誕生日おめでとうございます❤️』

### 《ルミカフェ》



『おいしいカフェラテね☕️』

## ケアハウスリヒト 2月の予定

- 入居者懇談会 14日(金)      ■ 節分 2日(日)      ■ 誕生会 23日(日)
- 理美容 3日(月)・10日(月)

# グループホームブロン

## 【1月のご様子】

1月は2日生まれの方と、3日生まれの方がいらっしゃるので、2日間連続で誕生会を行いました。お二人の誕生日を祝って皆様と一緒にケーキ作りを行い、出来上がったケーキを美味しく頂くことができました。また、19日(日)には「新年祝いの会」が開催されました。短い時間ではありましたが、皆様の表情がとても明るく、職員一同、嬉しく感じました。

まだまだ感染症が流行っておりますので、これからも感染症対策を徹底しつつ、皆様楽しんでいただけるような行事を行ってまいります。

介護職員: T・Y 記

### 《 誕生会 》



『お誕生日、おめでとうございます❤️  
手作りケーキは大好評でした🍰』

### 《 新年祝いの会 》



『今年も1年間、元気に  
楽しくまいりましょう🎶』

## グループホームブロン 2月の予定

- 節分 2日(日)      ■ おやつ作り 13日(木)
- 誕生会 5日(水)      ■ 理美容 3日(月)・10日(月)

## 【1月のご様子】

2025年のデイサービスは、4日(土)より新年がスタートしました。今年も館内のホールに、毎日日替わりで全国各地の有名な神社の映像を映す「日替わり神社」を建立しました。ご利用者の皆様には各神社にお参りしていただき、おみくじを引いたあとには、小さな獅子舞に頭をカプツと噛んでもらったことで、「神着いた<sup>かみつ</sup>」のではないのでしょうか？

介護職員：S・S 記

### 《新年会》



『おみくじ、引きました🍀』



『ミニ獅子舞が頭をカプツ❤️』



『福笑い、完成です🤪』

## デイサービスブロン2月の予定

■ 節分 3日(月)～8日(土)

この度、ご利用者のご家族より「熊手」を頂戴いたしました。この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。



## ルストホフ志木 トピックス



## 新年祝いの会



1月19日(日)、特養・グループホーム・リヒトでは、今年も「新年祝いの会」を開催することができました。感染症予防対策に細心の注意を払いながら、ご利用者の皆様に新年の雰囲気を感じていただけるよう、室内に飾り付けをして、BGMにはお正月らしい曲を流したりしましたが、一番喜んでいただけたのは、厨房職員特製の祝い膳だったと思います。当日召し上がっていたお料理と献立表の写真を載せてみましたので、ぜひ目で味わっていただきね。



新年祝いの会 御献立  
令和七年

赤飯  
清汁  
お利身の盛り合わせ  
マグロサーモン かんぱち  
すき焼き煮  
牛バラ肉 焼き豆腐  
人参 春菊 長ネギ  
茶碗蒸し  
フルーツ二種盛り  
いちご オレンジ

